

水源環境保全・再生施策に関する19市町村長会議の 開催結果について

本日、神奈川県内の19市町村長会議（相模原市、小田原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、寒川町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村）が開催されましたので、その結果についてお知らせします。

1 日時

令和6年12月23日（月）15時15分～16時5分

2 会場

相模原市役所本庁舎2階 第1特別会議室

※オンライン併用

3 出席者

相模原市長	本村 賢太郎	秦野市長	高橋 昌和
厚木市長	山口 貴裕	伊勢原市長	萩原 鉄也
海老名市長	内野 優	座間市長	佐藤 弥斗（オンライン参加）
南足柄市長	加藤 修平	愛川町長	小野澤 豊
清川村長	岩澤 吉美		

※小田原市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、湯河原町は代理出席
（オンライン参加）

※寒川町、箱根町、真鶴町は欠席

4 結果概要

会議では以下の点を確認しました。

- ・ 県黒岩知事が水源環境保全税の継続を表明されたことを評価すること。
- ・ 平成19年に水源環境保全税が創設された際の理念や、森林・河川の保全や再生の取組は永続的に取り組むべきであること（ネイチャーポジティブの実現）。
- ・ 県民の水がめである湖沼の水質改善が引き続き必要な現状を踏まえ、生活排水対策等について、県はその必要性を認識し取組を継続・充実すること。
- ・ 令和9年度以降の水源環境保全・再生施策について、県は令和7年9月に神奈川県県税条例を一部改正するスケジュールを示しているが、このスケジュールにとられることなく、19市町村と丁寧に議論を尽くした上で次期計画を作成するよう、県に対して要望すること。

問合せ先

（19市町村長会議に関すること）	市長公室広域行政課	Tel 042-769-8248
（水源環境保全・再生施策に関すること）	環境経済局森林政策課	Tel 042-780-1401